

車載用姿勢保持具

Car Seat-STD

必要な機能と装備をシンプルにまとめました

(スタンダード)





基本装備

- ■胸、肩ベルトとパッド付三点式股ベルト
- ■バックサポートは、張り調整式スリングでインナーパッド(体幹パッド、骨盤パッド)を装備
- ■座面はクッション成形によるモールドタイプ
- ■背もたれ高さ調節機構
- ■座奥行き調節機構

■ヘッドサポート、インナーパッド、座クッションはカバーが着脱でき、お手入れや お洗濯、またクッションの形状調整がおこなえます。

■サイズ S·M·L

■シートカラー レッド

ブラック

ブラウン

ネイビー



※リクライニングの角度設定は 車のシートのリクライニングでおこないます。

本製品は、姿勢保持部品の調整や成長対応、そして移乗のおこないやすさを考慮し、車内での姿勢の安定を図ることに重点をおいた車載用姿勢保持具です。一般的なチャイルドシートのように衝突安全規格の取得を目的とした製品ではありません。

オプション



■角度調整用台座クッション

座板の下に差し込んで股関節の屈曲角度を増やすためのクッションです。バックサポートの設定角度によっては、背座角が開き、前滑りしやすい状況が予測される場合に用います。 ※ H=40又はH=70どちらか選べます。



■テーブル

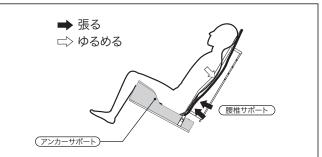
上肢を支える姿勢保持のためのテーブルです。 高さ、角度が調整できます。

■バックサポートと座面について

バックサポートは、帯状のスリングベルト(マジック式)の張り加減を調整することで、使用される方の身体特性に個別に対応することができます。 矢状面に加え、水平面の調整もおこなえます。

座面は、ベースフレーム(板材)に外転サポート付のクッション成形によるモールドタイプを装着しています。





背もたれは、①骨盤の前後の傾き(背もたれ下部)、②体幹の前後の傾き(背もたれ中央~上部)③腰部の支え(背もたれ腰部)を考慮して調整します。また、左右の張りを変えることができるので、側弯による背中のろっ骨隆起などの非対称にもある程度対応できます。

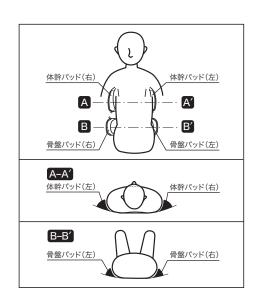
■インナーパッド

[体幹パッド]

- ろっ骨下部から胸郭の重みを受け支えるように体幹部の側方をサポートし、体幹部の横倒れや水平面方向のころがりを防ぐよう、調節スリングシートと胸郭とのくさび状の隙間を埋めるように取り付けます。
- ●側弯などの影響で姿勢の崩れに左右差がある場合には、取り付け位置・高さが左右非対称 になる場合もあります。

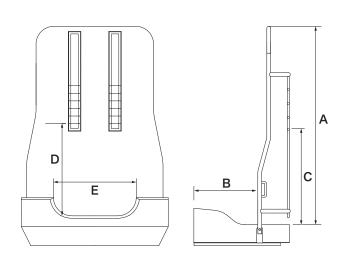
[骨盤パッド]

●骨盤部の中央あたりの高さで、骨盤の傾きなどにも注意して、骨盤部からの横倒れや水平方 向のころがりを防ぐよう、調節スリングシートと骨盤部とのくさび状の隙間を埋めるように 取り付けます。



〈基本寸法〉※基本重量=基本的なシートユニットを取り付けた場合の重量

	単位	Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ
背幅	mm	390	390	410
座幅	mm	390	390	420
背高さ (A)	mm	664~704	749~789	781~821
座奥行き (B)	mm	203~303	263~343	293~373
肩ベルト取付パイプ高さ(C)	mm	331~451 (30mmピッチ4段階)	371~491 (30mmピッチ4段階)	444~564 (30mmピッチ4段階)
肩ベルト穴高さ(D)		300㎜~6個穴(30㎜ピッチ)	350㎜~6個穴(30㎜ピッチ)	420mm~5個穴(30mmピッチ)
座面前方外転パッド内幅 (E)	mm	210	250	290
全幅×全長×全高(W×L×D)	mm	420×325~400×760~800	420×395~430×835~875	450×425~460×860~900
基本重量	kg	約4.5	約4.8	約5.1
調節スリングシート		ナイロン100%		
シートユニット		ポリエステル100%		
対象身長	cm	約90~110	約100~130	約120~140



※製品の仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

※このカタログに掲載されている画像や図示等は、著作権法で保護されており、無断で使用することを禁止します。

株式会社きさく工房

〒811-2126 福岡県糟屋郡宇美町障子岳南5-10-11 TEL 092-932-7600 FAX 092-932-1037 E-mail info@kisakukobo.jp